

令和4年度那覇地区中体連野球専門部（新人大会）

2022.12/06 現在

大会参加のための必要な提出資料について

令和4年度那覇地区中学校新人大会開催時における、大会、監督会や抽選会等を行う場合は

①同行者体調記録表（チーム関係者・応援者それぞれわけて）を大会参加日ごとに提出（専門部長で1週間保管）

②参加同意書を確実に各学校長へ提出し、大会に臨む（学校保管1ヶ月）

※チェックシート、チェックリスト、陰性証明、行動履歴書等夏季総体で必要であった書類の提出はありません。上記①、②のみの資料作成、提出になります。

※大会関係者（役員審判等）は大会本部にて同行者参加名簿を作成し、記入する。

※同行者体調記録表、参加同意書はそれぞれ那覇地区中体連HP内（R4年那覇地区新大会資料）を活用下さい。

<参加者の安全を最優先にした行動を>

那覇地区中学校夏季総体の開催にあたっては、何よりもまず参加者の人命や健康を最優先にした計画・実行を行います。感染予防に向けて取り得る十分な環境が整えられない場合は、参加チーム・大会関係者の安全を第一にして、延期や大会中止の判断を行う場合もあります。

<不当な扱い・差別等を許容しない>

感染者やその関係者（濃厚接触者を含む）、診療に携わった医療機関・医療関係者その他の対策に携わった方々に対する誤解や偏見に基づく差別、誹謗中傷を一切許容しません。

大会参加者に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合の個人情報等の取り扱いには十分配慮してください。SNS上での感染者等に対する差別的な発言・態度にも絶対に許さない姿勢を、全専門部で再度、周知徹底してください。

<那覇地区中学校 野球新人大会観戦の考え方>

大会の開催については、感染リスクへの対応が整わない場合は延期や中止を検討します。

参加者数は、沖縄県イベント開催制限等について（2022.9.8）・今後の県内の感染者数の動向（医療逼迫状況・蔓延防止措置等重点措置の実施など）を参考に、収容人数を（応援の大声無し100%）を基本とする。しかし、施設に応じて状況が異なるため、それぞれの競技や会場に応じた観戦対策を必要とする。学校施設の場合は、観戦についても学校長へ必ず許可を取ることとする。

※顧問は、各専門部からの応援参加制限を確認し、確実に応援保護者への周知を行う。また、大会参加者（参加チーム・大会関係者・競技役員等も含む）は移動中や昼食時の感染リスク対策をしっかりと行うことが求められます。なお、大会期間は、各会場において同行者体調記録表を各チームから提出いただき毎日回収し、大会終了後は専門部長が集約します。

会場内への出入りは、登録選手・登録外部員・マネージャー・当該校管理職・顧問・副顧問・引率者・部活動指導員・外部コーチ・大会役員・審判員・許可された保護者のみとします。

※会場や競技によって応援に関する制限は異なる場合もあり得ます。

<那覇地区中体連 野球新人大会参加についての確認事項>

1. 「陽性者」保健所が指定する解除日まで、大会に参加できない。
陽性と判断された場合でも、**7日間経過し（症状軽快後24時間）8日目から参加可能**
2. 「濃厚接触者」と判断された場合は、**5日間経過し6日目から参加可能**。または**2・3日目に医療用抗原キットで検査を行い、両日陰性の場合は3日目から参加可能**。
3. 「発熱・風邪症状が見られる場合」は、医療用抗原検査キットで陰性または医師の指示を仰ぎ判断する。
学校長への報告、判断含む
4. 保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限を行わない地域について、同居家族以外の感染者と接触した者が登校可能となった場合は、部活及び大会に参加できる。
①出席停止・学級閉鎖・学年閉鎖・学校閉鎖に該当する該当者は上記、那覇地区中体連の基準に準ずる。
※陽性者・濃厚接触者・接触者それぞれ上記に準ずる。
5. 部活動に参加する生徒や顧問等が感染者・濃厚接触者に特定された場合、確実に学校長へ報告し、各市町村教育委員会へ一報をいれ、その後の対応について指示を仰ぐこと。顧問だけで判断をせず、確実に学校長と相談し、那覇地区中体連新人大会参加について確認を行うこと。
6. 感染者又は濃厚接触者が多数と判断される場合は活動を停止し、那覇地区中体連新人大会への参加を自粛する。※多数の解釈については市町村によって異なるため、市町村の方針を踏まえた各学校学校長の判断とする。
7. 部活動に参加する生徒や顧問等が陽性者・濃厚接触者に特定された場合、確実に学校長へ報告し、各市町村教育委員会へ一報をいれ、その後の対応について指示を仰ぐ。顧問で判断せず、確実に学校長と相談し、那覇地区中体連新人大会参加について確認を行うこと。
8. 陽性者又は濃厚接触者が多数と判断される場合は活動を停止し、那覇地区中体連主催大会(新人大会)への参加も自粛する。※多数の解釈については、市町村によって異なるため、市町村の方針を踏まえた各学校学校長の判断とする。

濃厚接触者とは(2022, 7, 25 : 沖縄県)〈追記〉

1. 患者と同居あるいは長時間の接触があった方(同じ車や飛行機などに乗った場合も含む)
2. 手の届く距離(1メートル程度)で、マスクなどの感染予防策なしで「患者」と15分以上居た方(マスクをしていても換気の十分でない部屋に一緒にいた場合も含まれる)
3. 適切な感染防護なしに患者を診察、看護もしくは介護していた方
4. 患者の気道分泌液(鼻水、だ液)、もしくは体液(排泄物、嘔吐物)等の汚染物質に直接触れた可能性が高い方

※同居家族が感染した場合は、濃厚接触者となる。

(1) 各会場について

①諸室等

- 各会場入り口や各部屋には消毒用アルコールを準備する。
- 全てのドア及び窓を開け、3つの密が発生するのを阻止し、ドアノブ等を介した接触感染を防ぐ。
- 飲料用、暑熱対策、アイシング等については、事前に個人用を準備する。
- 喫煙場所を設けない。

②手洗い場所

- 手洗い場所には、ポンプ型の液体または泡石けんを用意し、「手洗いは30秒以上」の掲示をする。
- 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意する。
- アルコール消毒液を準備する。

③トイレ

- 便器のふたは閉めて後に汚物を流す」よう表示する。
- 手洗い場はポンプ式液体または泡石けんを用意し、「手洗いは30秒以上」等掲示する。
- 手洗い後に拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意する。
- アルコール消毒液を準備する。

④審判控え室

- 広さにゆとりを持たせ、審判同士が密になることを避ける。
- ゆとりを持たせることが難しい場合は、人数の制限をするまたは別室を用意する。
- 室内またはスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所については消毒する。

※審判員の注意事項

- 審判員は審判控え室の滞在する場合はソーシャルディスタンス確保する。
- 審判員同士のミーティングは会場で3密とならないスペース等を探して実施する。
- 審判員への給水は紙コップを使用し毎回取り換える。

⑤ベンチ

- ベンチでは間隔を開けて座れるようにする。
- 1日に同会場で複数試合を行う場合は、試合終了ごとにベンチの消毒を行って下さい。

⑥観戦

- 大声を出しての応援を控える。得点時にハイタッチ、抱擁を行わない。
- 観戦部員、観戦保護者（今大会はチームでの人数制限なし）は、ID（那覇地区野球専門部 HP の様式を使用してください）を着用し、感染ガイドラインを守ってください。**
- オーダー交換時にチームの代表保護者（1名）も参加し、観戦方法やマナーについて説明を行う。
- 自チームの試合が終了後スタンドの軽い清掃及び消毒を行い、次試合のチームと完全に入れ替える。

(2) 事前通達

①体調が悪い人は来場を控える。

- ※監督及び引率者においても、当日・前日の体調が悪い場合は来場を控える。その場合、学校関係者から代理をたてることとする。（代理の職員は、学校長の承認のもと大会に参加する。）

②来場し移動する際はマスクを着用する。

③大声での声援や大旗を使つての応援は行わない。

④場内ではそれぞれ2mの間隔を保ち、ハイタッチ、抱擁、肩を組むなどの行為は控える。

(3) 大会当日（大会関係者を会場内に入れる場合には、以下の点に注意）

- (ア) 試合会場各所（入退場ゲート、トイレ等）にアルコール消毒液を設置する。
- (イ) 入場前に健康チェックシートを提出してもらい、入場可否の確認を行う。
- (ウ) 体調の悪い人への観戦自粛を促すアナウンスを徹底する。
- (エ) 注意しても改善されない場合は、退場してもらおうなどの措置を講じる。
- (オ) 大会会場に許可なく入った人がいた場合は、試合を中断する。

(4) 試合前におけるチームへの伝達事項

- (ア) 試合前、試合後に相手チームとの握手は実施しない。
- (イ) 試合終了後の校歌斉唱を行わない。
- (ウ) 円陣を組まない。
- (エ) 得点時にハイタッチや抱擁をしない。
- (オ) 球場内でも咳のエチケットを守り、唾を吐く、手・鼻をかむなどの行為を行わない。
- (カ) 口に含んだ水を吐かない。
- (キ) ボトルを共有しない。
- (ク) 飲料用、熱中症対策、アイシング等については事前に個人用を準備する。
- (ケ) チームで準備したクーラーボックスに氷をビニールに小分けして入れておき、アイシング用として使い、使い捨てにするなど工夫する（ゴミは必ずチーム・個人で持ち帰る）
- (コ) タオルを共用しない。
- (サ) 競技中、チームメイト、審判員と会話をする際も互いの距離について配慮する。

(5) 大会参加者における留意点（ウォーミングアップ時を含む）

- (ア) 十分な距離を確保する。全ての競技において、運動をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人と距離（2mが目安）を開けること。（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
ウォーミングアップ時も呼気が激しくなるため、より一層距離を開ける必要がある。また、マスクをしていない場合には、十分な距離を開けるよう特に留意をする必要がある。
- (イ) 位置取り（前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、併走する。あるいは斜め後方に位置を取ること）
- (ウ) その他
 - 運動スポーツ中に唾や端を吐くことを極力行わないこと。
 - タオルの共用をしないこと。
 - 飲食については、指定場所以外では行わず、周囲の人と距離をとって対面を避け、会話を控えめにする。また、同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと。
 - 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば路上）に捨てないこと。

(6) ゴミの廃棄方法

会場で発生したゴミを収集する際はマスクや手袋を必ず着用して下さい。ゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、各チームで持ち帰り下さい。トイレのゴミ箱は手洗いの際に使用したペーパータオルのみ捨てて下さい。マスクや手袋を脱いだ後は必ず石けんと流水で手を洗い、手指消毒して下さい。

(7) その他

これらのことを実施しても感染リスクはゼロにすることはできません。その点を理解した上で大会への参加をしていただくとともに、関係者への周知を行って下さい。また、特に夏場においては、各諸室の窓、ドアの開放、参加者全員にマスク着用を義務化することにより、熱中症を発生するリスクが高まります。こまめな水分補給を心掛けましょう。

(8) 事後対応

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、大会当日に参加チーム、メディア、運営関係者から提出された同行者体調記録表を、1週間間保管します。

競技会終了後3日後、那覇地区中体連事務局に、体調の様子を連絡してください。

万が一**大会終了後7日以内**に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、那覇地区中体連事務局にその旨ご報告ください。また、御社から競技会終了後3日以内に感染者発生^者の報告があった場合にも、同様にその旨那覇地区中体連事務局にご報告ください。

(9) 大会日程及び会場

1月21日(土)	1月22日(日)	1月28日(土)	1月29日(日) 予備日
浦添中学校	浦添中学校	浦添中学校	浦添中学校
仲西中学校	仲西中学校	仲西中学校	仲西中学校
神森中学校	神森中学校	神森中学校	神森中学校
金城中学校	金城中学校	金城中学校	金城中学校
城北中学校	城北中学校	城北中学校	城北中学校

(10) 大会の持ち方について(試合について)

- ①第1試合の開始時間を9時00分とする。
- ②ゲーム間を30分(ベンチの消毒等)とする。
- ③監督会を7時20分に行う。
- ④各チームは会場に入るのは前の試合のチームがはけてからとする。
- ⑤ゲーム以外はマスクを着用する。(会場への移動の際。食事等以外はマスク着用)

(11) 準備する物

各チーム	専門部
①マスク(予備)	①マスク(1箱を会場分) ※依頼した役員や審判がマスクを忘れた時に配るため
②非接触型温度計または体温計	②会場用消毒液及びスプレー (大会終了後の消毒用) 大会終了後回収する
③ 同行者体調記録表 ⇒ 「専門部長へ提出」 (チーム関係者・応援者それぞれわけて) ※参加同意書(学校保管1ヶ月)提出はありません。	③ペーパータオル
④チーム観戦者は、ID(公印入り)の着用を義務付ける	④ゴミ袋(手洗い場に置く)
	⑤ビニール手袋
	⑥手洗い石鹸(ポンプ式)